



# JONAN TIMES

発行 ■ 長崎県立  
大村城南高等学校  
〒856-0835  
長崎県大村市久原  
1 丁目 416 番地

大村城南

検索

## 第 10 回 総合学科発表会

～平成 28 年 2 月 9 日 (火) 開催～

学校行事①

『総合学科発表会』



「真価 ～Moving Forward～  
～城南の真髓を究めよ～」のテーマのもと、第 10 回総合学科発表会が開催されました。1 年生は「産業社会と人間」、2 年生は「総合的な学習」、3 年生は「課題研究」での学習や活動内容を、劇やプレゼンテーションで発表しました。

会場後方の展示もボリュームたっぷりでした。お忙しい中、多くのご来賓や保護者の方々にご来場いただき、本当にありがとうございました。



先日、大分県立日田三隅高等学校の第十八回総合学科公開発表会と第六回三十歳のレポート発表会を参観してきました。まず、一年生の代表二名が「産業社会と人間」の授業で、夏休みに実施した「この人に学ぶ」というインタビューについての発表を行いました。次に二年生の代表二名がセルフプロデュースによるインターンシップについて発表しました。三年生の課題研究についての発表は、十六のゼミから選ばれた代表八名が行いました。各学年、どの発表もレベルが高く、聴衆を惹きつける内容でした。その後、三十歳を迎えた卒業生による発表が行われました。この「三十歳のレポート」はマスメディアでも話題になったことがあります。三十歳を迎える年に提出されたレポートの中から代表三名が発表を行います。在学中、卒業後を振り返り、多くの失敗・挫折や感動・希望・成功体験などを交えながら後輩に熱いメッセージを送っていました。先輩の教育力を強く感じました。最後にエンディング VTR が放映されました。各ゼミの生徒と教員によるパフォーマンスを生徒が撮影から編集まで担当して作成されたものでした。笑いあり、涙ありで、胸が熱くなりました。終日、感動の連続で、たくさんの活力とアイデアをいただきました。

半月後、迎えた本校の第十回総合学科発表会。昨年度は、県内総合学科高校の七名の校長先生に参観していただきましたが、今年度は長崎県教育センターの十余名の先生など多くの来賓の皆様が参観していただきました。どの学年の発表も精一杯頑張っていることが伝わってきました。学年が進むごとに内容が深まり、アクティブラーニングの成果が感じられました。特に三年生の課題研究の発表は力作揃いでした。前例のないことですが、発表者四名を表彰することを決めました。聴く姿勢もよくなり、大村城南高校の良さを改めて強く感じました。最後の校歌斉唱では、曲に合わせて流れる学校の映像に胸が詰まって、困りました。「城南の真髓を究め」るべく、これまで頑張ってきた生徒と先生方に感謝します。来年度は、より満足度の高い総合学科発表会を目指して、これから検討を重ねていきます。多くの提言をお待ちしています。

『総合学科発表会』

校長

吉田 寿

# マラソン大会

2月5日(金) 男子9km、女子5kmのコースを走りました。男女ともに、1位は2年生でした。

独走中!!



女子1位 2年 七種琴乃さん



男子1位 2年 松川佳祐さん



大村湾を背に、一生懸命に走りました。

走った後は、豚汁!



育友会のみなさまが作ってくださった豚汁をいただきました。おいしくて、温まりました。

## ～バレーボール部～



部員は9人と少ないですが、それぞれ役割を担って日々の練習に励んでいます。大型アタッカーがないので、決定打が少なく攻撃面で苦慮していますが、小回りを利かせたレシーブ力でボールを繋いでいます。明るく、元気よくさわやかなプレイをモットーに頑張っています。

バレー部では、毎年卒業生を送り出す「送別親子バレーボール大会」を行っています。今年は生徒のお母さん達だけでなく、小学生の妹や弟まで参加してくれました。例年以上に盛り上がり、また珍プレイ続出で笑いが絶えない試合でした。このように、保護者の協力を得て、充実した活動を楽しんでいます。